

令和5年度の認知症対策推進会議グループワークで出た意見

①どのような方におかえり協力隊(搜索協力者)になってもらうか？

- ・医療介護福祉関係
(病院・歯科医院・薬局・訪問看護ステーション・介護事業所・グループホーム等施設職員・交番)
- ・企業(公共交通機関団体・タクシー協会・コンビニ・郵便配達会社・営業職)
- ・住民団体(民生委員・老人会・認知症の人と家族の会・サロン)
- ・守秘義務が守れる人
・地域の情報を持っている人
- ・散歩やランニングをする人
・通学している学生
- ・アプリの操作ができる人

②おかえり協力隊(搜索協力者)を効果的に募るにはどうしたらいいか？

- ・SNS
・市報、市のHP
・チラシの配布
- ・組織力、団体を活用して募る
・学校での周知
・説明会の開催

③搜索依頼者への周知も大切。どのような方にお知らせするか？

- ・見守りペンダント利用者
・GPS利用者
・徘徊高齢者リストより対象者

◎搜索依頼者

- ・登録者数:3名
- ・搜索依頼回数:0回

	年代	性別	世帯区分	登録者
1	80代	女性	同居	別居の家族
2	90代	女性	同居	同居の家族、ケアマネ
3	80代	女性	同居	同居の家族

◎おかえり協力隊(搜索協力者)

- ・登録者数:114名

